

【目標】「やつぎを愛し 自律と貢献の志をもった児童生徒の育成

八次コミュニティ・スクールだより



『No.12』令和8年2月1日

「八次コミュニティ・スクール」学校運営協議会 会長 佐島 澄夫

八次中学校 トイレの洋式化に向けて



八次中学校トイレ

以前、八次中学校の生徒会と学校運営協議会が意見交流を行った際、中学生から「学校のトイレが、もっと快適になればいい」という声があがりました。

近年、生活様式の変化に伴い、公共施設や家庭ではトイレの洋式化が進んでいます。八次小学校でもすでにトイレの洋式化が進み、子どもたちは安心して快適に使用しています。

一方で、八次中学校のトイレは、現在多くが和式のままとなっており、生徒にとって使いづらい状況があります。特に女子生徒からは、「和式トイレに慣れていないので使いにくい。」「トイレを我慢してしまう。」「トイレに行きたくないため、水分を控えてしまう。」といった声が聞かれています。

学校運営協議会の委員も、中学校を訪問し実際にトイレを見て、生徒たちの健康や学校生活への影響を心配し、「生徒のために、一日も早くトイレを快適な環境にしてあげたい。」という思いを強くしました。そこで、学校運営協議会の会長から、八次地区連合自治会や保護者会に呼びかけ、地域が一体となって、三次市および教育委員会へ要望を行うこととしました。

すでに教育委員会には、**中学校のトイレの現状や生徒たちの切実な思い**、そして**トイレの洋式化が地域全体の願いであることを伝えています**。教育委員会からは、前向きに取り組んでいくとの回答もいただいています。今後は、三次市に対しても、**一日も早いトイレの洋式化を求め**、要望書を提出する予定です。

生徒たちが安心して学校生活を送り、健やかに成長できるよう、地域の皆さんと力を合わせ、八次中学校のトイレ洋式化に向けて、引き続き強く要望していきます。



「子どもの学び応援団」(小学校)

八次小学校では、次のように「子どもの学び応援団」の方にお力を借りたいと思っています。
○6年生 キャリア教育「お仕事インタビュー」2月後半
○3年生 「そろばん」学習 3月16日～19日(予定)
子どもたちの学びを支援していただける方は、小学校(62-2480)までご連絡ください。よろしくお願いします。

